



菅っ子を見守り隊 ガイドブック

2024年7月改定

見守りのポイントをまとめています。
よくお読みいただき、菅っ子を見守り隊に
ご協力お願いいたします。

菅っ子を見守り隊とは？

登校・下校の様子を見守り、子どもたちの安全・安心をサポートします。

保護者全員で子どもたちの交通マナーや歩き方の様子、危険な場所などを
チェックし、報告します。集められた情報は、校外委員会より「校外ニュー
ス」でお知らせします。

見守るときに確認すること

事前に知っておくだけで、見守りしやすくなります。



なぜ、決められた通学路コースでないといけないの？

「自分と違うコースのお友達といっしょに帰りたい。」と、子どもが言うときは、自分のコースで帰るようにお話ししてください。
決められた通学路コースで登下校しないと、何かのトラブルに巻き込まれた場合、発見が遅れてしまうかもしれません。



歩道を広がって歩いていませんか？

お友達とおしゃべりに夢中になり、ついつい広がってしまいます。他の通行する人の迷惑になったり、車道に飛び出してしまうことも。



交通安全員さんにあいさつしていますか？

毎日、菅っ子の安全に協力してくれている交通安全員さんや見守ってくださる保護者の方にあいさつできるとよいですね。



遊びながら、追いかけてこしたり走っていませんか？

特に下校時は楽しい気分のまま、学校から追いかけてこしながら帰る姿が見られます。車や自転車に注意できず、とても危険です。

子どもの特性をチェック！

神奈川県警のホームページより



一つのことに夢中になる

「飛び出しはダメ！」と分かっているにもかかわらず、道路の向こうに友だちがいると、周りに目もくれず飛び出してしてしまうことがあります。



注意は具体的に

「左右を見る」だけでは、子どもは理由まで理解できず、ただ首を振るだけです。「左や右から車が来ないか見ようね」と具体的に伝えましょう。



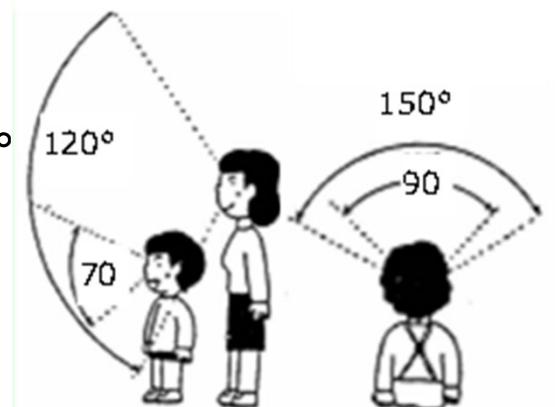
大人のマネをする

子どもは良いことも悪いことも大人のマネをします。大人も日頃から交通ルールを守りましょう。



視界が狭い

子どもの視界は大人の3分の2程度です。



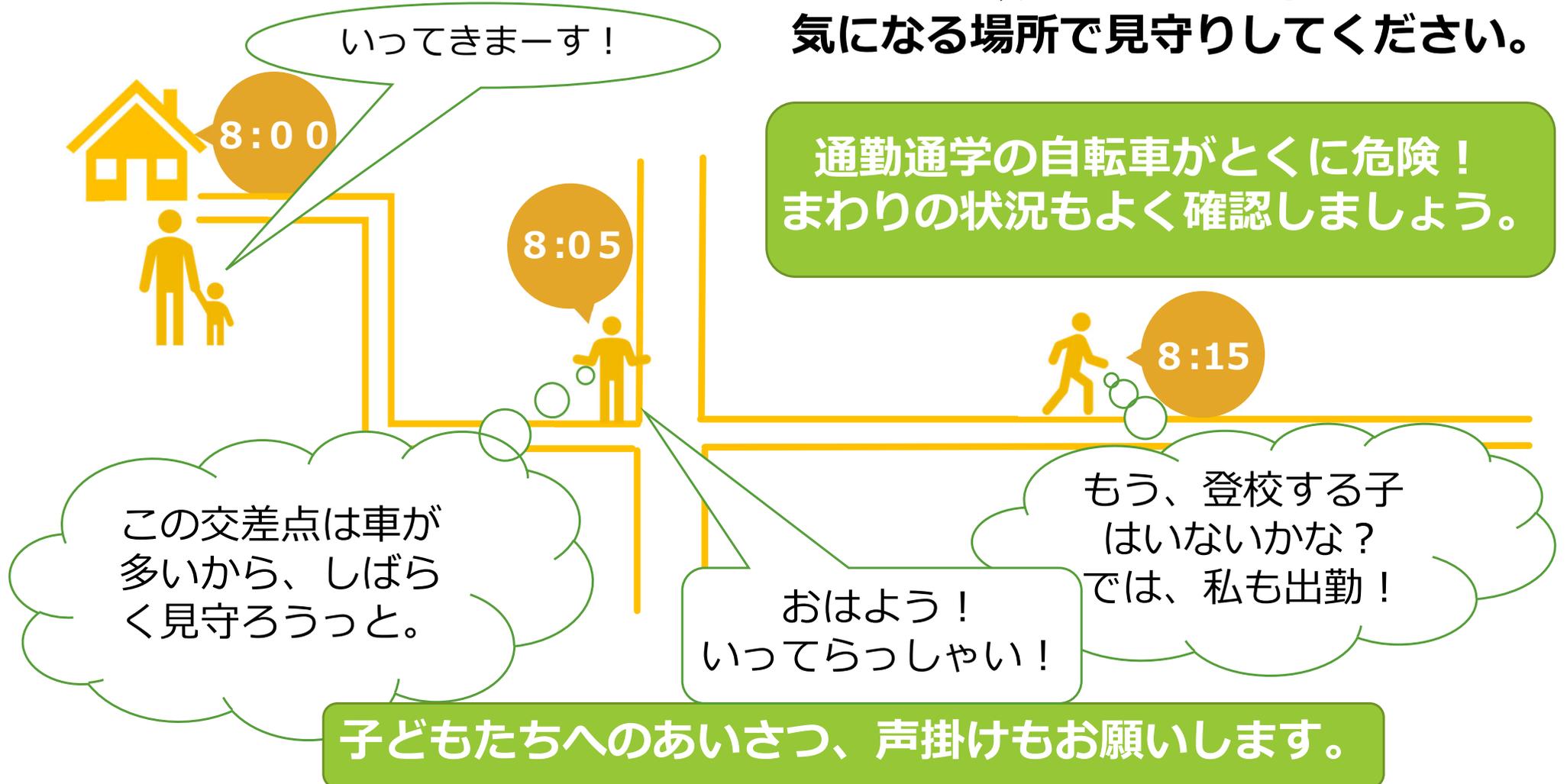
見守り隊、どうやって見守る？

「実際に見守るってどうすればいいの？」、具体例を説明します。

登校のとき

お子さまといっしょに通学路コースを歩いてください。お時間のある方は、気になる場所で見守りしてください。

通勤通学の自転車がとくに危険！
まわりの状況もよく確認しましょう。

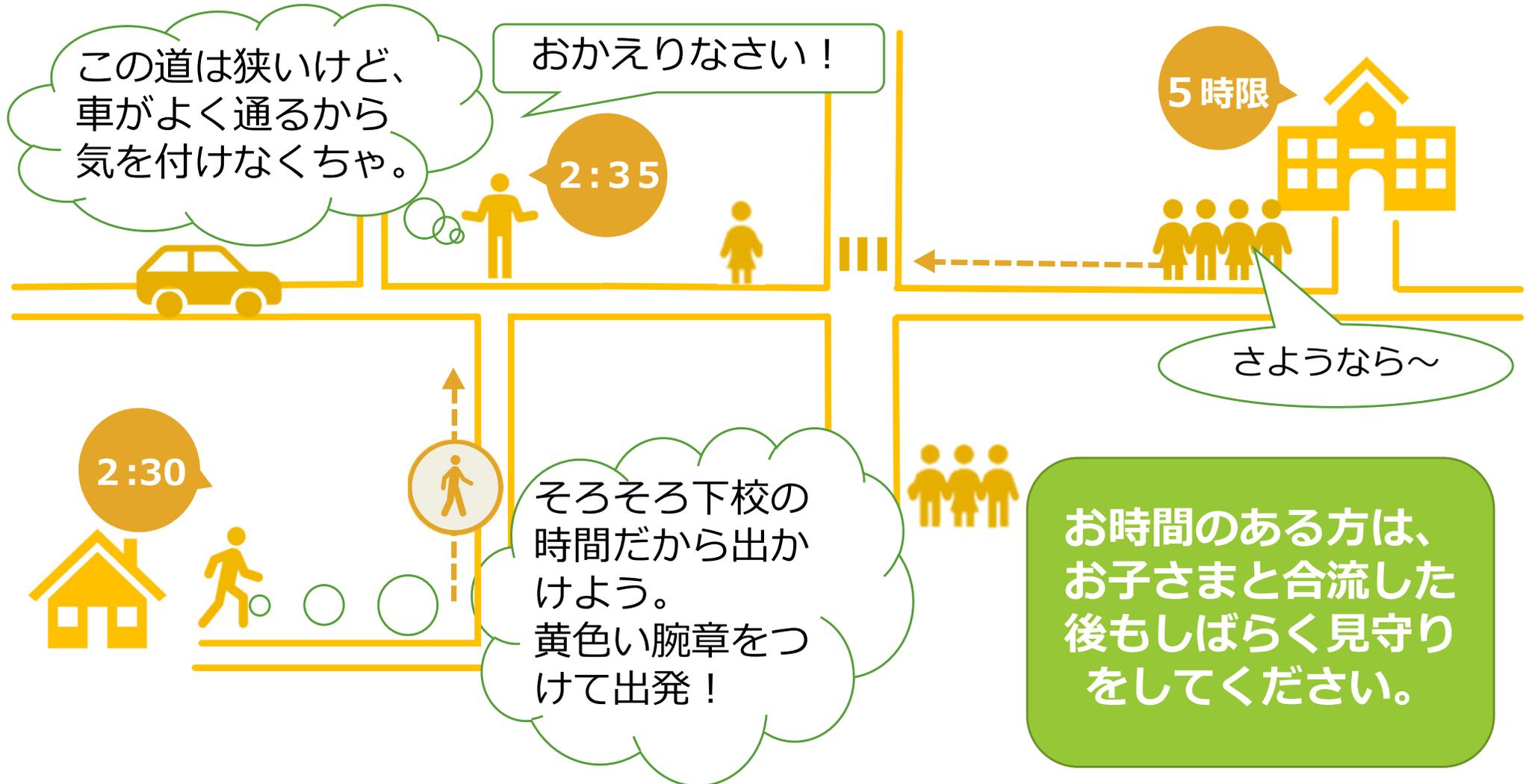


見守り隊、どうやって見守る？

「実際に見守るってどうすればいいの？」、具体例を説明します。

お子さまの下校時間にあわせて見守り立ちしてください。

下校のとき



見守りした後はレポートを回答

気づいたこと、危険だなと感じたことを皆で共有します。

「菅っ子を見守り隊活動レポート」
に見守りした場所や気づいたことなど
回答をお願いします。

「菅っ子を見守り隊活動レポート」
はQRコードから回答してください。



あの場所、
危なかったな、、、。



ご協力よろしくをお願いします。